市内線路撤去費用対投資額比率	0.002397	—
土木設備撤去費用対投資額比率	0.0009104	—
可搬型発動発電機撤去費用対投資額比率	0.005295	—
建物撤去費用対投資額比率	0.001781	—
構築物撤去費用対投資額比率	0.001772	—
機械及び装置撤去費用対投資額比率	0.0008326	—
車両撤去費用対投資額比率	0.00001682	—
工具、器具及び備品撤去費用対投資額比率	0.001084	—
試験研究費対直接費比率	0.02760	—
［略］		
１回線当たり専用回線管理運営費	4,799	円／回線
［略］		
専用型速度換算係数	239	—
［略］		
端末系交換回数比例比率	0.1491	—
中継系交換回数比例比率	0.3084	—
経済的耐用年数		
交換機	29.9	年
局設置遠隔収容装置	27.3	年
［略］		
伝送装置	24.6	年
［略］		
架空メタルケーブル	30.5	年
地下メタルケーブル	39.8	年
［略］		
管路	61.8	年
中口径管路	61.8	年

市内線路撤去費用対投資額比率	0.002403	—
土木設備撤去費用対投資額比率	0.000902	—
可搬型発動発電機撤去費用対投資額比率	0.003806	—
建物撤去費用対投資額比率	0.002004	—
構築物撤去費用対投資額比率	0.001509	—
機械及び装置撤去費用対投資額比率	0.003871	—
車両撤去費用対投資額比率	0.0004021	—
工具、器具及び備品撤去費用対投資額比率	0.001193	—
試験研究費対直接費比率	0.03526	—
［同左］		
１回線当たり専用回線管理運営費	4,905	円／回線
［同左］		
専用型速度換算係数	205	—
［同左］		
端末系交換回数比例比率	0.1466	—
中継系交換回数比例比率	0.2999	—
経済的耐用年数		
交換機	29	年
局設置遠隔収容装置	26.2	年
［同左］		
伝送装置	23.5	年
［同左］		
架空メタルケーブル	29.8	年
地下メタルケーブル	39.2	年
［同左］		
管路	61.4	年
中口径管路	61.4	年